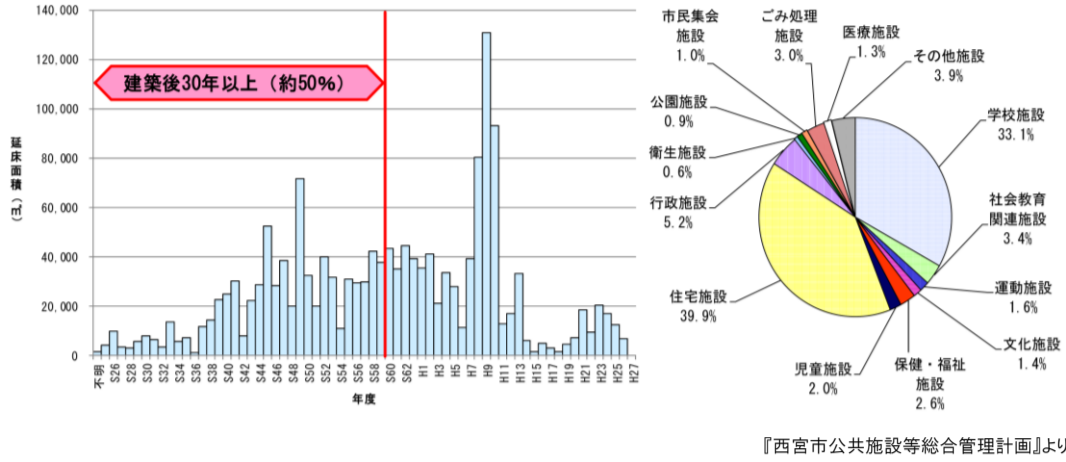
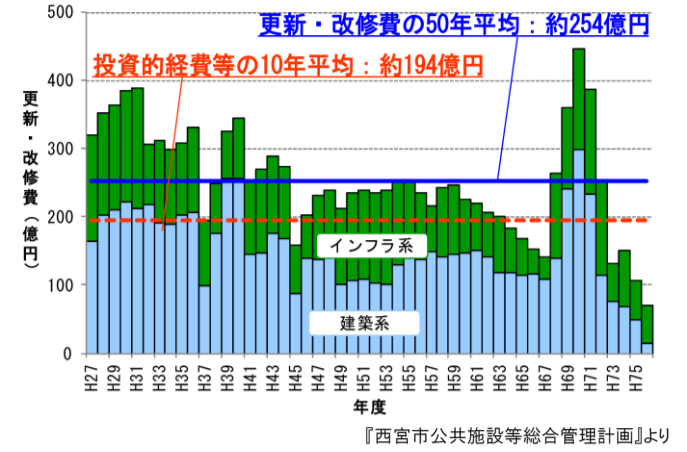


1.市営住宅の施設マネジメントについて

①建築系公共施設 建築年度別延床面積及び構成比(2015年3月31日時点)



②更新・改修費用の推計(公共施設等全体)



③市営住宅に関する計画

■整備・管理計画(市営住宅に関する全般的な方針)

整備・管理計画(当初)		整備・管理計画(中間見直し)	
策定年	2012年	見直し年	2017年
2021年度末目標戸数	8600戸	2021年度末目標戸数	9000戸
2011年度比 (UR借上分除除)※	▲562戸	2011年度比 (UR借上分除除)※	▲162戸

※2011年3月時点の管理戸数は9609戸、うちUR借上分447戸⇒9609-447=【9162戸】を指標とする

■第1次建替計画

策定当初			変更後		
建替団地	建替前	建替後	建替団地	建替前	建替後
甲子園九番町	420戸	448戸	甲子園九番町	420戸	448戸
特賃住宅東町	56戸	67戸	特賃住宅東町	56戸	67戸
甲子園春風町	144戸	220戸	甲子園春風町	144戸	220戸
合計	620戸	735戸	合計	620戸	735戸
廃止団地	建替前	建替後	廃止団地	建替前	建替後
南甲子園3丁目	104戸		南甲子園3丁目	104戸	
古川町	24戸		古川町	24戸	
特賃住宅第1甲子園	48戸		特賃住宅第1甲子園	48戸	
津門大塚町	64戸		津門大塚町	64戸	
今津水波町	48戸		今津水波町	48戸	
今津出在家町・テラス	46戸		今津出在家町・テラス	46戸	
津門綾羽町	70戸		津門綾羽町	70戸	
特賃分銅町	24戸		特賃分銅町	24戸	
特賃末広町	24戸		特賃末広町	24戸	
特賃城ヶ堀町	48戸		特賃城ヶ堀町	48戸	
江上町	48戸		江上町	48戸	
合計	548戸		合計	404戸	
建替・廃止合計	建替前	建替後	建替・廃止合計	建替前	建替後
戸数	1168戸	735戸	戸数	1024戸	735戸
縮減戸数		433戸	縮減戸数		289戸
縮減率		37.07%	縮減率		28.22%

- ★特賃分銅町・特賃末広町・特賃城ヶ堀町・江上町の4団地を「廃止→建替(第2次建替計画)」に変更
- ★入居者との移転交渉等が難航し、事業スケジュールは遅延傾向(2019年度中に完了見込)
 - 第1次建替計画だけでは「整備・管理計画(当初)」の2021年度末:8,600戸を達成できない。
 - 第2次建替計画の進捗が必要だが、2021年度までに縮減効果が発生する見込みは低い。

■第2次建替計画

建替団地			廃止団地		
特賃分銅町	24戸		大社町4号棟	40戸	
特賃末広町	24戸	161戸	上ヶ原八番町1~3号棟・テラス	88戸	
特賃城ヶ堀町	48戸		一ヶ谷町1~6号棟	180戸	
江上町	48戸	96戸	広田町1~5号棟・テラス	172戸	
特賃伏原町	48戸	78戸	上ヶ原九番町	30戸	
神原1~8号棟	365戸	391戸	高座町テラス	48戸	
名次町	84戸		合計	558戸	
上ヶ原四番町(19号棟以外)	627戸	319戸			
合計	1268戸	1045戸			
建替・廃止合計	建替前	建替後			
戸数	1826戸	1045戸			
縮減戸数		781戸			
縮減率		42.77%			

「上ヶ原七番町」「神原9~15号棟」「一ヶ谷町7~8号棟」等を含まず。近隣に新築団地が完成するのにより、移転できない? これらの団地と同様に廃止団地として計画に含むべきでは?

非常に難易度が高い

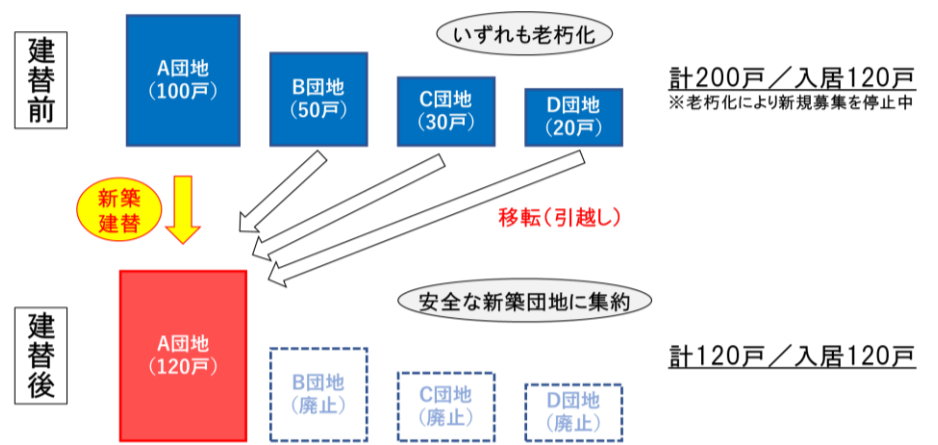
- ★2030年度末の目標管理戸数を8,300戸に設定→計画通り縮減できれば達成可能だが、実効性は?

⑤住戸専用面積の比較(一例)

建替前			建替後		
団地	建設年	専用面積	団地	建設年	専用面積
江上町	1953年	34.6㎡	甲子園九番町	2011年	55.7㎡
名次町	1964年	36.1㎡	石在町	2015年	55.0㎡

- ★居住水準確保のため1戸あたりの面積は増加傾向。戸数を縮減しても総面積は必ずしも減少しない。

④建替事業のイメージ



- ★老朽化対策と管理戸数縮減を同時に進めるスキーム
- ★建替団地(A団地)に住んでいる場合: 建替工事中、別の住宅に仮住まいするため、2回の引越しが必要。
- ★廃止団地(B~D団地)に住んでいる場合: 現居とは異なる場所への移転となり、生活環境が変化。

2.学校プールの使用中止問題について

■学習指導要領(抜粋)

【1・2年生】水遊び

- (1) 次の運動を楽しく行い、その動きができるようにする。
- ア 水に慣れる遊びでは、水につかたり移動したりすること。
 - イ 浮く・もぐる遊びでは、水に浮いたりもぐったり、水中で息を吐いたりすること。

【3・4年生】浮く・泳ぐ運動

- (1) 次の運動を楽しく行い、その動きができるようにする。
- ア 浮く運動では、いろいろな浮き方やけ伸びをすること。
 - イ 泳ぐ運動では、補助具を使つてのキックやストローク、呼吸をしながらの初歩的な泳ぎをすること。

【5・6年生】水泳

- (1) 次の運動の楽しさや喜びに触れ、その技能を身に付けることができるようにする。
- ア クロールでは、続けて長く泳ぐこと。
 - イ 平泳ぎでは、続けて長く泳ぐこと。

※一般的にプールでの授業時数は年間10~12時間程度。本年の上ヶ原小学校では2~6時間(学年により異なる)。

■保護者向け説明文書(2019年7月10日付)

学校水泳プールの中止決定について(抜粋)

この事態を受けて、学校と善後策を検討いたしました。各学年ともプールに入つての学習内容が概ね終了できていることを確認できたことから、今年度の水泳授業を中止することといたしました。

西宮市教育委員会